

Agalinis heterophylla (Scrophulariaceae) , newly naturalized in Japan

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-03 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/48540

勝山輝男¹・中西弘樹²：ゴマノハグサ科の新帰化植物，アメリカウンランモドキ（新称）
Teruo Katsuyama¹ and Hiroki Nakanishi² : *Agalinis heterophylla* (Scrophulariaceae), newly naturalized
in Japan

2000年10月に本会会員（植物地理・分類学会）の川内野善治氏から著者の一人中西の元へ、長崎県佐世保市浅子町で写した1枚の花の写真がメールで送られてきた。ゴマノハグサ科の帰化植物らしいことはわかったが、それ以上のことはわからなかった。川内野氏によれば海岸や埋め立て地にたくさん咲いていたとのことであった。中西は翌年9月に長崎市神ノ島町の埋め立て地上記の植物と同じ種と思われる植物が群生し、美しい花を咲かせているのを発見した (Figs.1-A, B)。標本を勝山に送ったところ、Gleason (1952), Britton and Brown (1970), Correl and Correl (1972), Godfrey and Wooten (1981), Diggs et al. (1999) の記述や図版より、北アメリカの南部原産の *Agalinis heterophylla* (Nutt.) Small ex Britton と判明した。和名をアメリカウンランモドキと新称し報告する (Fig.1)。

Godfrey and Wooten (1981) によると、本種はミズーリ、ルイジアナ、アーカンサス、オクラホマ、テキサスの各州に分布し、原産地では川岸の原野、休耕地、路傍、湖畔の砂質湿地などに生えるという。*Agalinis* 属はシオガマグキク亜科 (Rhinanthoideae) に属し、南北アメリカに約40種がある (Diggs et al. 1999)。乾燥地や塩湿地に生えるものが多く、いずれも線形の葉を対生し、葉腋に紅色の比較的美しい花を咲かせる。本種は花柄が短い点で北アメリカ東部に比較的広く分布する *A. purpurea* (L.) Pennell によく似ているが、本種の萼裂片 (Fig. 1-C) は筒部と同長または長いのに対し、*A. purpurea* の萼裂片は筒部より明らかに短い点異なる。*Agalinis* 属の植物は花が美しいが、わが国で園芸植物として利用されたことはなく、今回、長崎県に本種が持ち込まれた経緯は不明である。2000年から2002年にかけて複数の場所に大発生しているのので、今後、九州北部だけでなく、瀬戸内海沿岸などの埋め立て地や沿海地に広がる可能性がある。

Agalinis heterophylla (Nutt.) Small ex Britton in Ill. Fl. N. U.S. (ed. 2) 3: 209 (1913); *Gerardia heterophylla* Nutt., Trans. Am. Phil. Soc. 5: 180 (1837)

1年草。茎は直立し、よく分枝し、高さ30-80 cm、無毛。植物体は乾くと暗色に変わる。葉は対生し、線形で長さ1.5-2.5 cm、幅2-3 mm、上面や縁は細かい突起があつてざらつく。花期は9-10月。花は枝先の数対の葉腋に1個ずつつく。花柄は短く長さ1-2 mm。萼筒は長さ3-4 mm、裂片の中肋に入る明瞭な5脈がある。萼裂片は5個、狭三角形で先は尖り、筒部と同長またはやや長い。花冠は紅紫色で長さ2-3 cm、先は5裂し、裂片の先は円く、裂片の縁や筒部外面に軟毛がある。雄しべは4本、2本が長く、2本が短く、花糸や葯には軟毛が生える。葯は長さ約3 mm、2室で縦裂する。蒴果は下半部が萼筒に被われ、球形で長さ5-8 mm、4脈があり、そのうちの2脈は隆起し、2脈は凹み、熟すと隆起した脈に沿って2片に裂け、多数の種子を出す。種子は長さ約1 mmの四角錐台形で表面は網目状。標本：長崎県長崎市神ノ島町 Sep.12,2002 中西弘樹 No.19494, 同 Nov.13,2002 勝山輝男 KPM-NA 0122509.

引用文献

- Britton, N.A. and Brown, H.A. 1970. Illustrated flora of the northern United States and Canada, 2nd ed. Vol. III. 637 pp. Dover Publications, New York.
- Correl, D.S. and Correl, H.B. 1972. Aquatic and wetland plants of southwestern United States. xv+1777 pp. Environmental Protection Agency, Washington.
- Diggs, Jr.G.M., Lipscomb, B.L. and O'Kennon, R.J. 1999. Shinner's & Mahler's illustrated flora of north central Texas. 1626 pp. The Botanical Research Institute of Texas, Fort Worth.
- Gleason, H.A. 1952. The new Britton and Brown illustrated flora of the northeastern United States and adjacent Canada, Vol.3. 595 pp. New York Botanical Garden, New York.
- Godfrey, R.K. and Wooten, J.W. 1981. Aquatic and wetland plants of southeastern United States, dicotyledon. 933 pp. The University of Georgia Press, Athens.
- (¹〒250-0031 小田原市入生田 499 神奈川県立生命の星・地球博物館；²〒852-8521 長崎市文教町 1-14 長崎大学教育学部生物学教室 ¹Kanagawa Prefectural Museum of Natural History, 499 Iryuda, Odawara 250-0031, Japan；²Biological Laboratory, Faculty of Education, Nagasaki University, 1-14 Bunkyo-cho Nagasaki 852-8521, Japan)

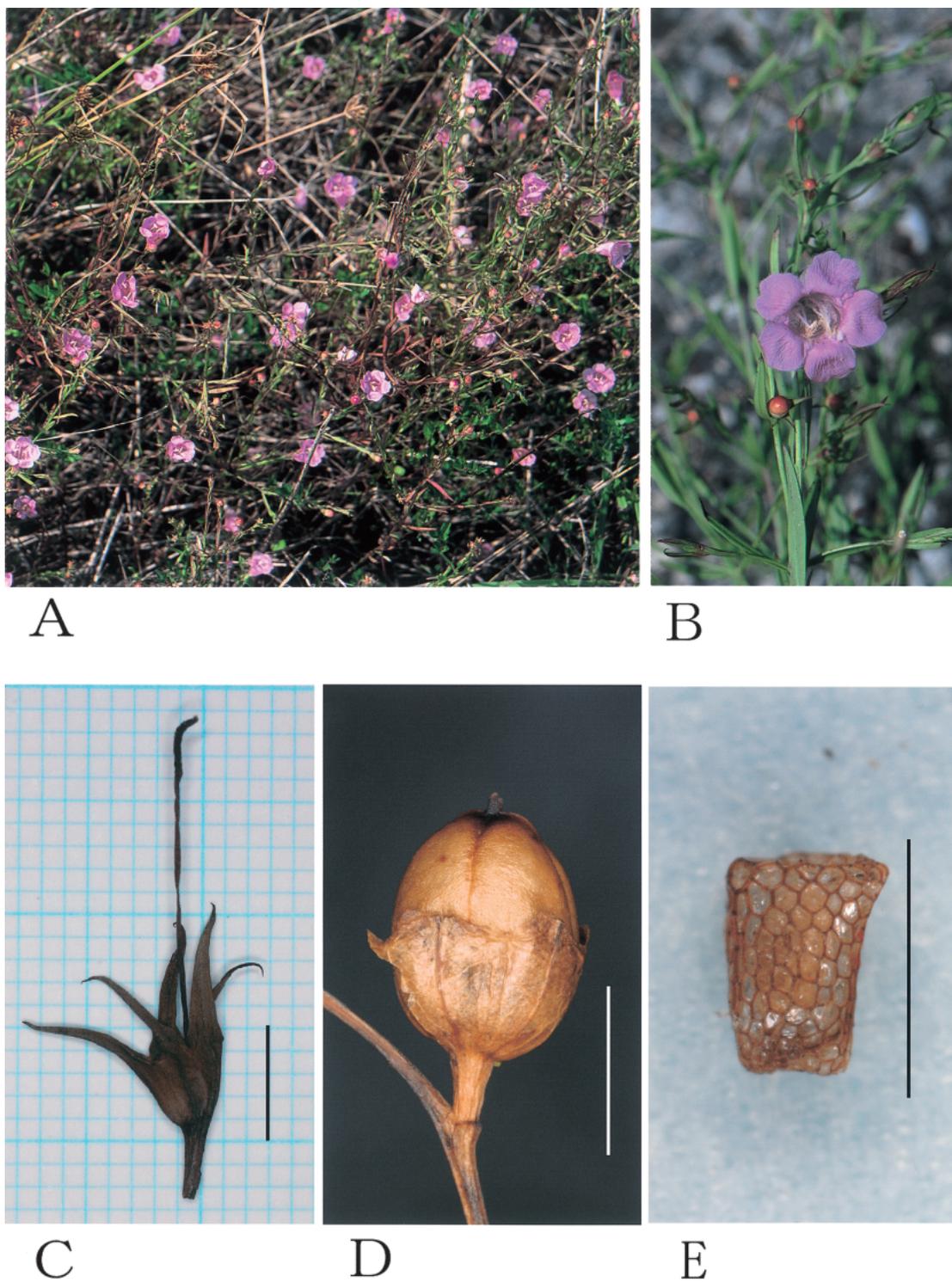


Fig. 1. *Agalinis heterophylla* (Nutt.) Small ex Britton.

A: Habitat in flower. B: Flower. C: Calyx, scale: 5 mm (Nakanishi-19494). D: Capsule, scale: 5 mm (KPM-NA 0122509). E: Seed, scale: 1 mm (KPM-NA 0122509).